

〈特集「他動性」〉

ニヴフ語 (東サハリン方言)

蔡 熙鏡

ニヴフ語は、ロシアのアムール川下流域とサハリン島で話されており、系統関係は不明な言語である。2010年のロシア国勢調査によると、人口は4,652人であるが、その内ニヴフ語がわかると答えた人は198人であるという。本稿では、語研論集特集「他動性」に関するアンケートにより得られたニヴフ語東サハリン方言のデータを示す。

ニヴフ語の類型論的な特徴としては、SV/AOVの基本語順、膠着的・統合的な (agglutinating synthetic) 形態論を示すことなどがあげられる (Nedjalkov & Otaina 2013: 1)。特にニヴフ語における頭子音交替は、この言語のもっとも特徴的な現象である (Krejnovich 1937: 26)。以下に、子音交替の例を示す。

- (i) a. *ŋa+rəf* [動物+家] 「動物の家」
 b. *hemar+təf* [老人+家] 「老人の家」
 c. *qan+dəf* [犬+家] 「犬の家」

- (ii) a. *imŋ ŋa+ro-dʲ*
 彼ら 動物+助ける-IND
 「彼らは動物を助けた。」
 b. *imŋ hemar+to-dʲ*
 彼ら 老人+助ける-IND
 「彼らは老人を助けた。」
 c. *imŋ qan+do-dʲ*
 彼ら 犬+助ける-IND
 「彼らは犬を助けた。」

(Nedjalkov & Otaina 2013: 5)

ニヴフ語には主格・対格・属格がなく、これらの統語関係は主要部 (head) となる要素と統語的な複合体 (syntactic complexes; “+” 記号を用いて標示) を形成することによって示される (Nedjalkov & Otaina 2013: 5-12 を参照)。つまり、[修飾部—被修飾部] または [直接目的語—述語] の統語関係にある要素は統語的な複合体を形成し、上記の (i) と (ii) に見るように主要部の頭子音交替を引き起こすことがある。その際には、要素の間に休止を置くことはできない。一方、二つの要素が [主語—述語] の統語関係にある場合と [修飾部—被修飾部]、[直接目的語—述語] の間に別の要素が現れている場合は、統語的な複合体を形成することはなく、頭子音交替は起らない。

コンサルタントは, Аранова Таисия Васильевна 氏 (1942 年生まれ, チャイヴォ出身, 女性) である。調査の際には, アンケートの日本語をロシア語に訳したもの (ロシア語母語話者のチェック済み) をコンサルタントに提示し, それをニヴフ語に訳してもらうという手法をとっている (使用したロシア語文を [] の中に示す)。

以下のニヴフ語の例文は基本的に IPA をベースにした音素表記によるものであり, Nedjalkov & Otaina (2013) に倣い, 統語的な複合体を形成している場合は “+” 記号を用いて示すことにする。

(1a) 彼はそのハエを殺した。 [Он убил ту муху.]

jaŋ hu+c^hoŋi+xu-d.
 彼 その+ハエ+殺す-IND

(1b) 彼はその箱を壊した。 [Он сломал ту коробку.]

jaŋ hu+vɑqi+zosqo-d.
 彼 その+箱+壊す-IND

(1c) 彼はそのスープを温めた。 [Он подогрел тот суп.]

jaŋ hu+paŋχ+χavu-d.
 彼 その+スープ+熱する-IND

(1d) 彼はそのハエを殺したが, 死ななかった。

[Он хотел убить ту муху, но она не умерла.]

jaŋ hu+c^hoŋi+za-ŋi, hu+c^hoŋi mudⁱ-qavr-d.
 彼 その+ハエ+叩く-CVB その+ハエ 死ぬ-NEG-IND

ニヴフ語において, 角田 (1991) のいう原型的な他動詞構文における対象が斜格をとっている例は, 筆者のデータからは確認できなかった。コンサルタントによると, 例 (1d) の「殺したが死ななかった」のような表現はできないらしく, 「叩いたが死ななかった」と答えている。

(2a) 彼はそのボールを蹴った。 [Он пнул тот мяч.]

jaŋ hu+p^hoχp^hoχ i-skuv-d.
 彼 その+ボール 3SG-蹴る-IND

(2b) 彼女は彼の足を蹴った。 [Она пнула его ноги.]

jaŋ e-rχ ŋasχ-kir^h i-skuv-d.
 彼女 3SG-DAT 足-INS 3SG-蹴る-IND

(2c) 彼はその人にぶつかった (故意に)。 [Он нарочно столкнулся с ним.]

jaŋ aifciŋ hu+ŋi^vvŋ+iχt-t.
 彼 わざと その+人+ぶつける-IND

- (2d) 彼はその人にぶつかった (うっかり). [Он нечаянно столкнулся с ним.]

jaŋ hu+nijvŋ+r^huz-d.
 彼 その+人+ぶつける-IND

(2c) と (2d) に見るように、「意志」の有無による格枠組みの変化はなく、被動者は両方とも他動詞の直接目的語として述語と統語的な複合体を形成している。(2c) と (2d) に異なる動詞を用いていることに関しては、コンサルタントの説明によると、うっかりしてぶつかった場合は、*r^huz-* の方を用いるという。

- (3a) あそこに人が数人見える。[Я вижу там нескольких людей.]

ŋi awɯs-ux ŋivŋ-gun+r^hə-d.
 私 あそこ-LOC 人-PL+見る-IND

- (3b) 彼はその家を見た。[Он посмотрел на тот дом.]

jaŋ hu+daf+r^hə-d.
 彼 その+家+見る-IND

- (3c) 誰かが叫んだのが聞こえた。[Я услышал, как кто-то крикнул.]

nar^hpə^hk p^holav-d ŋi mə-d.
 誰か 叫ぶ-NMLZ 私 聞く-IND

- (3d) 彼はその音を聞いた。[Он услышал тот звук.]

jaŋ hu+civ+mə-d.
 彼 その+音+聞く-IND

(3a, b) と (3c, d) の両方とも、それぞれ同じ他動詞を用いており、格枠組みに変化は見られない。

- (4a) 彼は (なくした) 鍵を見つけた。[Он нашел утерянный ключ.]

jaŋ pəkz+kljuç i-də-d.
 彼 無くす+鍵 3SG-見つける-IND

- (4b) 彼は椅子を作った。[Он сделал стул.]

jaŋ c^hifc^h+aj-d.
 彼 椅子+作る-IND

- (5a) 彼はバスを待っている。[Он ждет автобус.]

jaŋ naf aftobus+p^hiy-d.
 彼 今 バス+待つ-IND

- (5b) 私は彼が来るのを待っていた。 [Я ждал его приезда.]
ni jaŋ pʰʲə-gu-jnə-f+pʰiy-d.
 私 彼 来る-CAUS-INT-NMLZ+待つ-IND
- (5c) 彼は財布を探している。 [Он ищет кошелек.]
jaŋ cʰχasiʰ+ŋaŋy-d.
 彼 財布+探す-IND
- (6a) 彼はいろいろなことをよく知っている。 [Он знает много разных вещей.]
jaŋ ur-gu-rʰ nudnud sik+hajmə-d.
 彼 よい-CAUS-CVB.3SG 何々 全部+知る-IND
- (6b) 私はあの人を知っている。 [Я знаю того человека.]
ni hu+nivŋ+hajmə-d.
 私 その+人+知る-IND
- (6c) 彼には英語がわかる。 [Он понимает английский язык.]
jaŋ angrijski+hajmə-d-ra.
 彼 英語+知る-IND-FOC

日本語の「知る」と「分かる」に対応する区別はないようである。

- (7a) あなたはきのう私が言ったことを覚えていますか？
 [Ты помнишь то, что я тебе вчера сказал?]
cʰi ni namrʰ it-t+hujvu-l?
 あなた 私 昨日 言う-NMLZ+覚える-Q
- (7b) 私はあなたの電話番号を忘れてしまった。 [Я забыл твой номер телефона.]
ni cʰ-telefon+nomer+tʰχarʰp-t.
 私 2SG-電話+番号+忘れる-IND
- (8a) 母は子供たちを深く愛していた。 [Мать очень любила своих детей.]
n-əmk hekladoχ pʰ-əvl-gun+smo-d.
 1SG-母 強く REFL-子供-PL+好む-IND
- (8b) 私はパンが好きだ。 [Мне нравится хлеб.]
ni lep+smo-d
 私 パン+好む-IND
- (8c) 私はあの人が好きだ。 [Мне не нравится этот человек.]
ni hu+nivŋ+raŋraŋ-d.
 私 その+人+憎む-IND

(9a) 私は靴が欲しい。 [Я хочу обувь.]

ni ki+avni-d

私 靴+欲する-IND

(9b) 今、彼にはお金が要る。 [Сейчас ему нужны деньги.]

naf jaŋ c^hqa+avni-d.

今 彼 お金+欲する-IND

(10a) (私の) 母は (私の) 弟がうそをついたのに怒っている。

[Моя мать сердится на моего брата за то, что он обманул.]

n-əmk n-asq calqa-gur^h e-ɾχ um-d.

1SG-母 1SG-弟 騙す-ADV.3SG 3SG-DAT 怒る-IND

(10b) 彼は犬が恐い。 [Он боится собаки.]

jaŋ qanŋ-gun+xlu-d.

彼 犬-PL+恐れる-IND

(10a) は自動詞文, (10b) は他動詞文で表している。(10a) を次のように言うことはできないという。

**n-əmk n-asq calqa-d +um-d.*

1SG-母 1SG-弟 騙す-NMLZ+ 怒る-IND

「母は弟が嘘をついたことを怒った」

(11a) 彼は父親に似ている。 [Он похож на отца.]

jaŋ p^h-ətk+voci-d.

彼 REFL-父+似る-IND

(11b) 海水は塩分を含んでいる。 [Морская вода содержит соль.]

ker^hq+c^hαχ hap-t.

海+水 塩辛い-IND

(12a) 私の弟は医者だ。 [Мой брат врач.]

n-asq doχtor.

1SG-弟 医者

(12b) 私の弟は医者になった。 [Мой брат стал врачом.]

n-asq doχtor mu-d

1SG-弟 医者 なる-IND

(12b) において, *doχtor* 「医者」を斜格で表すことはできない。

(13a) 彼は車の運転ができる。 [Он умеет водить машину.]

jaŋ mashina-yir^h vi-ŋ-ur-d.
彼 車-INS 行く-PTCP-良い-IND

(13b) 彼女は書ける。 [Она умеет писать.]

jaŋ raju-d+hajmə-d.
彼 書く-NMLZ+知る-IND

[補部+hajmə-] のような分析的な表現を用いて、可能の意味を表している。

(14a) 彼は歌うのが上手だ。 [Он хорошо поёт.]

jaŋ ur-gu-r^h lu-d.
彼 良い-CAUS-CVB.3SG 歌う-IND

(14b) 彼は走るのが苦手だ。 [Он плохо бегает.]

jaŋ k^hloj-d əki-d.
彼 走る-NMLZ 悪い-IND

(15a) 彼は学校に着いた。 [Он пришёл в школу.]

jaŋ shkola-rox p^hrə-d.
彼 学校-DAT 来る-IND

(15b) 彼は道を渡った／横切った。 [Он перешел через дорогу.]

jaŋ cif+osqo-d.
彼 道+渡る-IND

(15c) 彼はあの道を通った。 [Он прошёл по той дороге.]

jaŋ hu+zif+lasi-d.
彼 その+道+通る-IND
jaŋ hu+civ-ux vi-d.
彼 その+道-LOC 行く-IND

(16a) 彼はお腹を空かしている。 [Он голоден.]

jaŋ k^hər-d.
彼 飢える-IND

(16b) 彼は喉が渴いている。 [Он чувствует жажду.]

jaŋ c^haχ+tor-d.
彼 水+欲する-IND

(17a) 私は寒い。 [Мне холодно.]

ŋi hov-d.
私 寒い-IND

(17b) 今日は寒い。 [Сегодня холодно.]

nawx hox-/uz-d

今日 寒い/冷たい-IND

(18a) 私は彼を手伝った/助けた。 [Я помог ему.]

ni e-rɕ ro-d

私 3SG-DAT 手伝う-IND

(18b) 私は彼がそれを運ぶのを手伝った。 [Я помог ему понести это.]

ni jaj hud+r^hor^hp^hə-d+ro-d.

私 彼 それ+持って来る-NMLZ+手伝う-IND

(19a) 私はその理由を彼に訊いた。 [Я спросил его о той причине.]

ni e-rɕ j-oto-d.

私 3SG-DAT 3SG-尋ねる-IND

(19b) 私はそのことを彼に話した。 [Я рассказал ему об этом.]

ni e-rɕ hud+it-t.

私 3SG-DAT それ+言う-IND

(20) 私は彼に会った。 [Я встретила его.]

ni j-or-d.

私 3SG-会う-IND

略号一覧

1/2/3	1 st /2 nd /3 rd person	IND	indicative	PL	plural
ADV	adverbial	INS	instrumental	PTCP	participle
CAUS	causative	INT	intentional	Q	question particle
CVB	converb	LOC	locative	REFL	reflexive
DAT	dative	NEG	negative	SG	singular
FOC	focus	NMLZ	nominalizer		

参考文献

- Krejnovich, E. A. (1937) *Fonetika nivkshskogo (giliackogo) iazyka* [Nivkh phonetics]. Moscow and Leningrad: Uchpedgiz.
- Nedjalkov, V. P. & G. A. Otaina (2013) *A Syntax of the Nivkh Language The Amur Dialect*. Amsterdam/Philadelphia: John Benjamins.
- 角田太作 (1991) [改訂版 2009] 『世界の言語と日本語 言語類型論から見た日本語』 東京：くろしお出版